

---

## 古河市こども居場所づくり事業 成果指標について

# 1 成果指標の概要

No	分類	指標	概要
1	アクティビティ指標	「周りの大人」への周知活動実施率	<ul style="list-style-type: none"> <li>「周りの大人」の居場所の理解度を促す周知活動の計画に対する実施度合い</li> <li>「こどもの居場所マップ」配布活動、「こどもの悩みセミナー」及び「こどもの居場所サポーター説明会」「こどものセーフガーディングセミナー」の実施が計画通りに実施できたかを示す</li> </ul>
2		居場所立上げ周知活動実施率	<ul style="list-style-type: none"> <li>居場所の立上げにつながる周知活動の計画に対する実施度合い</li> <li>「こどもの居場所スタートセミナー」の実施、「居場所に対する補助金交付」及び「古河市こどもの居場所応援助成」の広報活動が計画通りに実施できたか</li> </ul>
3	アウトプット指標	周りの大人の居場所理解度	<ul style="list-style-type: none"> <li>周知活動の初回参加者の居場所への「興味度」及び「理解度」が高まったか</li> </ul>
4		居場所立上げ周知活動参加者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>居場所の立上げにつながる周知活動への参加者数</li> <li>こどもの居場所スタートセミナー、居場所運営サポート研修、こどものセーフガーディングセミナー、こどもの悩みセミナー参加者の年間目標の達成度はどうか</li> </ul>
5	アウトカム指標	充足見込み率	<ul style="list-style-type: none"> <li>NWの登録者のうち、すでに居場所を立ち上げた団体及び居場所の立上げ意向のある団体の小学校区に占める割合</li> </ul>
6		充足率	<ul style="list-style-type: none"> <li>NWの登録者のうち、すでに居場所を立ち上げた団体の小学校区に占める割合</li> </ul>

## 2 各年度における成果指標

1年目（2025年度）	2年目（2026年度）	3年目（2027年度）	4年目（2028年度）	5年目（2029年度）
※固定対価、初年度は成果指標なし				
	No. 1 , No. 2 アクティビティ指標			
	「周りの大人」への周知活動実施率	居場所立上げ周知活動実施率		
		No. 3 , No. 4 アウトプット指標		
		周りの大人の居場所理解度	居場所立上げ周知活動参加者数	
			No. 5 アウトカム指標	
			充足見込み率	
				No. 6 アウトカム指標
				充足率

### 3 アクティビティ指標（1/2）

#### ■ アクティビティ指標①「周りの大人」への周知活動実施率

$$\left[ \frac{\text{「こどもの居場所マップ」配布箇所/年度}}{\text{計画箇所/年度 (目標値)}} + \frac{\text{こどもの悩みセミナー及びこどもの居場所サポーター説明会、こどものセーフガーディングセミナー実施回数/年度}}{\text{計画実施回数/年度 (目標値)}} \right] \div 2 \times 100$$

#### 成果指標測定にあたっての規定

- 古河市が提供した資料「古河市公共施設一覧」に記載の公共施設については、分母である「計画箇所」、分子である「「こどもの居場所マップ」配布箇所」においては施設数に限らず種別ごとに「1カ所」とする。ただし、資料「古河市公共施設一覧」に記載があるものの古河市による一斉配布が難しい場合にはこの限りではない。
- 古河市が提供した資料「古河市公共施設一覧」に記載のない公共施設等は、原則として分母である「計画箇所」、分子である「「こどもの居場所マップ」配布箇所」において「1施設1カ所」とみなす。なお、「1施設1カ所」とみなす具体的な施設は、事業者から提出された年度事業計画書を元に当該年度の前年度末までに、古河市と受託者が協議の上決定する。

### 3 アクティビティ指標（2/2）

#### ■ アクティビティ指標②居場所立上げ周知活動実施率

$$\left\{ \frac{\text{こどもの居場所スタートセミナー実施回数/年度}}{\text{計画実施回数/年度 (目標値)}} + \frac{\text{古河市こどもの居場所応援成の告知媒体数、及び居場所に対する補助金交付の告知媒体数/年度}}{10\text{媒体/年度 (目標値)}} \right\} \div 2 \times 100$$

#### 成果指標測定にあたっての規定

- 分子である「古河市こどもの居場所応援成の告知媒体数、及び居場所に対する補助金交付の告知媒体数」は、原則として、同一媒体に複数回告知しても「1媒体」とみなす。
- 「古河市こどもの居場所応援成の告知」と「居場所に対する補助金交付の告知」は各々測定するものとし、同一媒体にそれぞれ告知した場合はそれぞれ1媒体（計2媒体）とみなす。なお、上記に記載したとおり、各告知を同一の媒体で複数配信した場合はそれぞれ1媒体（計2媒体）とみなす。
- 分母である「10媒体」、分子である「古河市こどもの居場所応援成の告知媒体数、及び居場所に対する補助金交付の告知媒体数」は、受託者が行う告知媒体のみを対象とする。

## 4 アウトプット指標（1/2）

### ■ アウトプット指標①周りの大人の居場所理解度

$$\left[ \begin{array}{l} \text{こどもの悩みセミナー及びこどもの居場所サポーター説明会、こどものセーフガーディングセミナーに初めて参加してアンケートに回答した人のうち、居場所への興味が「参加前より高まった」及び「参加前よりとても高まった」と回答者した人の人数/年度} \\ \hline \text{こどもの悩みセミナー及びこどもの居場所サポーター説明会、こどものセーフガーディングセミナー初回参加者のうちアンケート回答者数/年度} \end{array} \right] + \left[ \begin{array}{l} \text{こどもの悩みセミナー及びこどもの居場所サポーター説明会、こどものセーフガーディングセミナーに初めて参加してアンケートに回答した人のうち、居場所への理解が「参加前より高まった」及び「参加前よりとても高まった」と回答者した人の人数/年度} \\ \hline \text{こどもの悩みセミナー及びこどもの居場所サポーター説明会、こどものセーフガーディングセミナー初回参加者のうちアンケート回答者数/年度} \end{array} \right] \div 2 \times 100$$

### 成果指標測定にあたっての規定

- 受託者は、アンケート票素案を作成し、古河市と受託者が協議の上決定する。なお、アンケート票には「居場所に対する興味度」、「居場所に対する理解度」に関する設問を含め、当該設問に対する選択肢は「参加前よりかなり下がった／参加前より少し下がった／参加前と変わらない／参加前より少し高まった／参加前よりとても高まった」とすること。
- 受託者はアンケート実施計画を作成し、古河市と受託者が協議の上決定する。受託者は、アンケート実施計画に基づいてアンケートを実施し、実施年度内に集計結果を古河市に報告し、確認を得る。

## 4 アウトプット指標（2/2）

### ■ アウトプット指標②居場所立上げ周知活動参加者数

$$\left\{ \frac{\begin{array}{l} \text{こどもの居場所スタートセミナー、居場所運営サポート研修、} \\ \text{こどものセーフガーディングセミナー、こどもの悩みセミナー参加者数/年度} \end{array}}{70\text{人/年度} \text{ (目標値)}} \right\} \times 100$$

#### 成果指標測定にあたっての規定

- 分母及び分子は、延べ人数とする。

## 5 アウトカム指標（1/2）

### ■ アウトカム指標①

$$\frac{\left( \begin{array}{l} \text{ネットワークに参加する団体の運} \\ \text{営する居場所が1つ以上} \\ \text{ある小学校区の数} \end{array} + \begin{array}{l} \text{ネットワークに参加する居場所立} \\ \text{上げ意向のある団体が、居場所} \\ \text{の立ち上げを予定している小学校} \\ \text{区の数} \end{array} \right)}{\text{全小学校区23区}} \times 100$$

### 成果指標測定にあたっての規定

- 居場所を立ち上げていないがその意向がある団体等は、居場所の立地場所の見込みがついたものについて分子にカウントする。
- 一つの小学校区に複数の居場所がある場合も、「居場所がある小学校区」として1カウントとする。したがって、単純な%算出（居場所数÷小学校区数×100）とは異なる。
- 居場所の定義・要件を満たすものを居場所としてカウントする。

## 5 アウトカム指標（2/2）

### ■ アウトカム指標②

$$\left[ \frac{\text{ネットワークに参加する団体の運営する居場所が  
1つ以上ある小学校区の数}}{\text{全小学校区23区}} \right] \times 100$$

#### 成果指標測定にあたっての規定

- 一つの小学校区に複数の居場所がある場合も、「居場所がある小学校区」として1カウントとする。したがって、単純な%算出（居場所数÷小学校区数×100）とは異なる。
- 居場所の定義・要件を満たすものを居場所としてカウントする。

## (参考) 周知計画概要

名称	目的	対象	対象の成果指標
こどもの悩みセミナー	こどもの居場所や行政窓口に、支援が必要なこどもの情報が迅速に届くように市民の意識を高めること	保護者、PTA、こども会、こどもの居場所等	アクティビティ指標 1 アウトプット指標 1 (アウトプット指標 2)
こどもの居場所サポーター説明会	ボランティアという市民参加につなげるための意欲を喚起すること	ボランティア希望者	アクティビティ指標 1 アウトプット指標 1
こどもの居場所スタートセミナー	古河市内に多様なこどもの居場所が多く設立されるよう、具体的な設立ノウハウを提供し、設立に向けた市民の意欲を高めること	居場所の新規立ち上げに興味がある、または立ち上げを予定している市民や団体	アクティビティ指標 2 アウトプット指標 2
居場所運営サポート研修	居場所の運営に伴い発生する共通の悩みや困りごとに対する研修を実施し、持続的な運営力の向上をサポートすること	こどもの居場所運営者及び関係者	アウトプット指標 2
こどものセーフガーディングセミナー	こどもの居場所がさらに安全・安心な居場所になること こどもの声を居場所の運営に活かす	こどもの居場所運営者及び関係者	(アクティビティ指標 1) (アウトプット指標 2)